

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 **速報**

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1293 2021年7月29日発行

安全性情報

意図しない外傷に関連した抗うつ薬の薬物相互作用（Nefazodone+Levonorgestrel など）のシグナル：集団ベース研究

Population-Based Signals of Antidepressant Drug Interactions Associated With Unintentional Traumatic Injury

Charles E. Leonard (University of Pennsylvania, Philadelphia/USA) , ほか
Clin. Pharmacol. Ther. 110 (2) 409–423/ (2021. 8)

抗悪性腫瘍薬（Gemcitabine Hydrochloride, Tegafur など）による治療を受けている患者への Pegfilgrastim 投与に関連した血小板減少症：MID-NET を用いたネステッドケースコントロール研究 Nested Case-Control Study Utilizing MID-NET on Thrombocytopenia Associated With Pegfilgrastim in Patients Treated With Antineoplastic Agents

Kazuhiro Kajiyama (Pharmaceuticals and Medical Devices Agency, Tokyo/Japan) , ほか
Clin. Pharmacol. Ther. 110 (2) 473–479/ (2021. 8)

Medicines Safety Update (2021.7.22)

Australian Government : Department of Health/Therapeutic Goods Administration(TGA)

methlyphenidate—妊娠中の使用：医療専門家は、methlyphenidate 製品の妊娠中の使用に関する新たな情報を含めるため、製品情報 (PI) が改訂されたことについて通知された。本剤はオーストラリアにおいて、商品名 Ritalin, Concerta, およびジェネリック医薬品として販売されている。methlyphenidate の pregnancy category が B3 から D に変更された。その理由は、大規模観察研究において、妊娠第 1 トリメスター中に本剤の投与を受けた妊婦での胎児心奇形のわずかな発生率増加が、投与を受けていない妊婦と比較して認められたためである。この新たな情報を追加するため Ritalin および Concerta の PI が改訂された。2021 年 6 月 4 日時点で豪 TGA に、methlyphenidate に関連した胎児心奇形の症例は報告されていないが、VigiBase はこの有害事象について 28 件の報告を受けている。methlyphenidate は、潜在的な

ベネフィットが起り得るリスクを上回ると医師が判断した場合を除き、妊娠可能年齢の女性に処方すべきでないことなどについて記載。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch, PharmaCross などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館／文献複写サービスよりお申込みください。
(<http://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)